

第 56 回香川県中学生バドミントン選手権大会 監督会資料

- ・練習は、開会式前に 5 分ずつ行う。試合前の練習はなし。
 - ・体操服の場合は、ゼッケンはつけなくてもよい。
 - ・現行（公財）日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定に基づき試合を行う。
 - ※ 参加数の関係で 15 点（最大 21 点）3 ゲームマッチの得点制限を行う。ファイナルゲームについては、どちらかが 8 点先取した時点でチェンジコートを行う。ベスト 16 決定以降の試合は、正規の得点で行う。
 - ・主審はそのコートの敗者審判とする。（1 巡目はシード選手）
線審は各チームで 1 名出すこと。
 - ※線審がない（足りない）場合は同じ地区などで協力する。本部にも補助員はいないのでご注意ください
 - ・シングルス（12 日）、ダブルス（13 日）の監督・コーチの確認
 - ※顧問が変更になった関係で監督・コーチが変更になっている場合は必ずご連絡を。
 - ※監督席に座れるのは監督・コーチの 2 名です。引率者は監督席には座れません。
 - ・ゴミは必ず持ち帰ること。貴重品の管理。生徒の下靴は観客席へ。
 - ・試合進行について
 - 12 日（土）シングルス
 - 男子：選手番号 1～17 の選手：第 1 競技場 女子：第 1 競技場
 - それ以外の選手：第 2 競技場
 - 13 日（日）ダブルス
 - 男子：第 2 競技場 女子：第 1 競技場
 - ※両日とも男子はベスト 8 決めを目安に第 1 競技場へ（試合の進行に応じて前後する）
 - ・各種目ベスト 4 まで表彰を行う。（3 位決定戦あり）
- ☆駐車場について
別紙、「駐車場案内」を必ず見ておくこと。
- ・観覧席の使用については割り当てを確認の上、各郡市の割り当て場所に 1 人 1 席で座る。
- 棄権・選手変更の確認（変更はオープン試合とする）
- 協会登録の説明（大会当日、担当教員から各郡市ごとに説明）